

漢方関係学会・研究会予定（11月）

これまで新型コロナウイルス感染症の影響下にありましたが、徐々に通常の開催に戻ってきました。この間習得したWeb開催のノウハウを活かしてハイブリッドでの開催が主流になっています。今回は、2024年11月に開催または中止の連絡を頂いた会のみ掲載しております。その他の会にしましては事前に各連絡先または事務局にてご確認下さい。

●日本東方医学会第18回中医学研修講座―基礎の部

日時 11月9日（土）午後6時～8時
会場 WEBによるライブ配信
内容 研修科目：六経弁証（傷寒）、三焦弁証（温病）（菅沼栄）
共催（株）ツムラ

事務局（二財）東方医療振興財団事務局 FAX03・62664・3016

E-mail: gakkai@jphoto.or.jp

●日中医薬研究会関西支部11月月例研究会

日時 11月10日（日）午前9時～午後2時
会場 Zoomによる例会
内容 常用処方解説・未定、古典研究・傷寒金匱の流れについて、皇漢医学・生姜瀉心湯、平成薬証論・半夏等 他

解説／田中英樹 他

事務局 田中余以德斉薬局（三重県名張市神町140-1-1）

☎0595・63・0238 FAX0595・63・0268

●第83回広島漢方研究会月例会

・漢方薬・生薬認定薬剤師制度漢方必須研修対象講座（2単位）

日時 11月10日（日）午前9時半～午後0時半

会場 広島県薬剤師会館2F・ふたばホール（広島市東区二葉の里）
内容 『添付文書から読み解く漢方病理』葛根湯 麻黄湯（木原敦司）、
『尾台榕堂著・類聚方広義』桂枝加桂湯 桂枝加芍薬湯 桂枝
去芍薬湯（吉本悟）

主催 広島漢方交流会

共催 一般社団法人日本生薬学会

連絡先 鉄村 ☎082・2622・7759 E-mail: info@tetsumura.jp

●京都漢方研究会第34期11月講座

日時 11月10日（日）午前10時～午後4時
会場 会場受講とZoomによるハイブリッド開催
内容 講座会場：京都薬科大学愛学館「愛学ホール」（京都市山科区）
第1講・セルフメディケーション領域の漢方―疲労倦怠感―
（高橋宏和）、第2講・生薬の選品と鑑別（宮嶋雅也）、第3講・
不妊治療―妊娠前から行う漢方治療について（梶本めぐみ）

事務局 松田久司 ☎080・68666・6932、0900・9624・
1669 FAX075・762・5612（細野医院内 松田宛）

E-mail: matsuda_134@outlook.jp

●第51期東海漢方入門講座11月講座

・漢方薬・生薬認定薬剤師制度漢方必須研修対象講座（3単位）
日時 11月10日（日）午前10時半～午後4時半
会場 名城大学八事キャンパス（予定）
内容 誰にも分かる漢方基礎「五臓 脾（林誠一）、冷え性と漢方（所
崇）、方剂解説（熱を除く）（生田悠起）、生薬解説（附子）（箕輪暁美）

事務局 東海漢方協議会事務局・大見生薬（有）内（名古屋市中千種区）

☎052・722・2205 東海漢方協議会HP「お問い合わせ

フォーム」より

●第32回日本脳神経漢方医学学会術集会

日時 11月16日(土) 午後1時半～午後7時半
会場 東京コンファレンスセンター・品川 5階大ホール(東京都港区
港南1-9-36アレア品川)ハイブリッド開催(現地+Live配信)
オンデマンド配信11月27日午前10時～12月25日午後5時

テーマ 頭痛・めまい・しびれと漢方治療

会長 菊田健一郎(福井大学医学系部門 脳神経外科学分野)

内容

〔特別講演〕頭痛・めまい・しびれの漢方治療

〔ショートレクチャー〕一乗谷遺跡と漢方医学 福井大学医学部 地域医療連携講座 山村 修
 桜十字福岡病院 漢方内科 木村 豪雄

〔一般講演Ⅰ【利尿剤】〕

01 くも膜下出血で肺水腫併発症例に対するクランゼンタンと漢方薬の併用例について 吉田 賢作

02 五苓散の水毒改善効果を活用したSAH後スバズム治療 佐藤 圭輔

03 慢性硬膜下血腫再発と漢方薬効果因子の検討 川本雄一郎

04 未破裂中大脳動脈瘤クリッピング後の慢性硬膜下血腫についての検討 川尻 智士

05 五苓散は出血性脳血管障害の患者における管理に有用である 久保田修平

06 五苓散と柴苓湯の副作用に関する考察 竹内 浩明

07 神経サルコイドーシスに対する漢方薬の使用経験 齋藤 紀彦

08 開頭術後早期頭痛に対する漢方薬の効果に関するランダム化並行群間比較試験(中間解析) 伊藤 嘉朗

〔一般講演Ⅱ【頭痛】〕

01 高度急性期病院に勤務する医療従事者の頭痛の現状―漢方薬の可能性について 長谷川 秀

02 「頭痛」に対する漢方エキス製剤使用に関する考察 松村 明

03 頭痛専門外来における漢方薬の選択方法とその有効性 種井 隆文

04 頭痛を契機に受診した副鼻腔炎患者に漢方薬が奏効した1例 中江 啓晴

05 不登校学生に対する漢方治療 陣内 敬文

06 天候や気圧で悪化する頭痛に対する五苓散の使用経験と解析 秋山 理

07 駆瘀血剤使用経験例の検討 郭 忠之

08 漢方を活用した片頭痛診療 仲尾 貢二

09 頭痛に対する西洋薬とHybrid treatment(西洋薬と漢方薬における併用治療)の治療効果の比較 布施 彰久

10 片頭痛における漢方薬治療の有効性 秋山 久尚

〔一般講演Ⅲ【基礎・疼痛・瘀血・その他】〕

01 半夏厚朴湯に関するこれまでの研究の検証 中村 丈洋

02 ストレスモデルマウスを用いた半夏厚朴湯の抗ストレス作用の検討 中村 丸山 恵美

03 頸部装着型嚙下モニターを用いて「半夏厚朴湯」の効果検証を行った嚙下障害の1例 倉本 尚美

04 可溶性アミロイド前駆タンパク過剰発現抑制と漢方薬によるミエリン関連疾患治療の可能性 杉山 一郎

05 漢方薬による便秘症治療により認知症が改善した1例 玉野 雅裕

06 脳脊髄液漏出症による諸症状に対して桂枝加竜骨牡蛎湯が奏功した1例 村上 友宏

07 牛車腎気丸と芍薬甘草湯の組み合わせで術後疼痛管理を行なった内視鏡下微小血管減圧術の1例 片山 朋佳

08 若年女性の原因不明の両下肢痛に対し牛車腎気丸が奏効した1例 中村 丈洋

09 側頭葉てんかんに対する前内側側頭葉切除術後の側頭筋腫脹に
対する漢方薬の効果 雨宮章太郎

10 器質化慢性硬膜下血腫に対する漢方薬とトラネキサム酸の併用
の効果の検討 山田 哲久

共催 日本脳神経漢方医学会、(株)ツムラ
連絡先 第32回日本脳神経漢方医学会学術集会 共催事務局
〒0120・329・970 (対応時間：午前9時～午後5時半、
平日のみ、ツムラお客様相談窓口)

E-mail: nougekampo@mailsumura.co.jp

●藤門会

日時 11月16日(土) 午後2時～午後6時

会場 全水道会館5階(東京都文京区本郷1-4-1)
会場とZOOMによるハイブリット開催

内容 症例・研究報告(坂江沙月)、奥田先生の「温疫論講義」(小池
宙、嘉子の部屋(高木嘉子)、古訓医伝「医学警悟」(頼建守)
ジェーピーエス製薬(株)内 藤門会事務局 ☎045・593・
2061 Email: shonistagau@tononkai.com

●温知会月例会11月講義(第65回)

日時 11月16日(土) 午後6時～8時

会場 湯島聖堂・斯文会館(文京区湯島1-4、お茶の水駅至近)

内容 生薬解説・利水薬 瞿麦・草薢・金錢草(岡崎仁子)、『翻刻宋
版傷寒論』不可篇・277～287条(原田佳尚)、症例検討・演題
未定(安田卓史・徳田裕志)、自由演題・演題未定(横山浩一)

問合せ ホームページの「お問い合わせフォーム」にて連絡

●第32回日本脳神経漢方医学会学術集会

〈ハンスオンセミナー〉脳神経領域漢方初学者のための漢方入門セミナー
日時 11月17日(日) 午前9時～午後11時半

会場 TKP品川カンファレンスセンター9Fホール(東京都港区
高輪3-25-23京急第2ビル) 現地開催のみ

内容 漢方概論講義および腹診実技

八戸市立市民病院 化学療法センター所長/漢方内科部長 川村 強
連絡先 第32回日本脳神経漢方医学会学術集会 共催事務局
〒0120・329・970 (対応時間：午前9時～午後5時半、
平日のみ、ツムラお客様相談窓口)

E-mail: nougekampo@mailsumura.co.jp

●日本漢方協会主催第44回漢方学術大会

日時 11月17日(日) 午前9時40分～午後7時40分
会場 全水道会館4F大会議室・5F中会議室(東京都文京区本郷1-4-1)

テーマ 「漢方」古典からの学びと未来への発展」

内容

開会の辞 会長挨拶 三上 正利、大会委員長挨拶 熊井 啓子

〔分科会発表Ⅰ〕

分1 薬局製剤分科会「分科会の今後のあり方」ある症例を通して
感じた事」 八木多佳子

分2 傷寒論分科会「桂枝湯の条文について」その1」 西林 聡裕

分3 漢薬用植物観察分科会「野川公園で観察された薬用植物」
熊井 啓子

〔特別講演Ⅰ〕

「消化器疾患の漢方治療」

東京医科大学教授 東京医科大学病院漢方医学センター長 及川 哲郎

〔分科会発表Ⅱ〕一般発表・一言治験

分4 本草分科会「本草書による「五味」記載の差異」 松本 道子

一般発表Ⅰ「インプットからアウトプットへ 漢方相談の事例」

分5 漢方相談事例 細野美佐子

会員 細野美佐子

一般発表2「紫雲膏使用についてのアンケート結果をとおして

の新たる製造方法の検討」

会員 八木多佳子

一般発表3「啓迪集」に学ぶ方剤の薬効」

温知会 庄司 良文

一言治験1「肺癌術後の便秘に桂枝加芍薬湯エキス錠」

会員 高山 留美

〔座談会〕

「漢方相談師・准漢方相談師に聞いてみよう」

司 会 田中 美穂・三室 洋

参加発言 准漢方相談師 雨宮 佑・鈴木 りゑ

漢方相談師 富岡 好子・松下 直美・山田 恭平

〔特別講演Ⅱ〕

「ニンジンの国内栽培化を辿る」 星薬科大学 名誉教授 南雲 清二

閉会の辞 大会実行委員長 岡崎 仁子

事務局 一般社団法人日本漢方協会 墨田区両国2-17-19 PAZ両国6階

☎/℡03・6659・9980 平日(月～木) 午前10時～午後4時迄 E-mail: jikampo@icans.ocn.ne.jp

●第20回慢性・難病フォーラム(延期開催)

・漢方薬・生薬認定薬剤師制度漢方必須研修対象講座(3単位)

日時 11月17日(日) 10時半～4時半

場所 大阪コロナホテル(大阪市東淀川区西淡路1-3-21)

会場 WEB(ZOOMウェビナー)によるハイブリッド開催

テーマ 高齢化社会における愁訴

内容

〔基調講演〕

医古典からみる多様な高齢者の病態と漢方薬

日本漢方交流会 終身師範 夜久葉局 夜久 泰造

高齢になると治る体質の紹介、そして発症した若い時期に早く治す漢方

広島国際大学薬学部 生薬漢方診療学部門国立病院

機構具医療センター 漢方診療科

中島 正光

〔話題提供〕

腎機能低下と夜間頻尿

広島漢方研究会 鉄村 努

高齢者における印象に残った症例

近畿鍼灸漢方研究会 夜久 公也

高齢者の消化器疾患について

徳島和漢薬研究会 須見 泰子

〔情報提供〕

主催 一般社団法人日本漢方交流会

中島 正光、夜久 泰造

共催 一般社団法人日本生薬学会

●九州漢方研究会令和6年11月例会

日時 11月24日(日) 午後1時～午後4時

会場 WEB配信と会場での開催(会場は事務局に確認)

内容 漢方処方を作成する薬味解説(斉藤止勝)、漢方基礎理論(久保山慎二)、漢方薬の症例検討(山本晶弘)、

事務局 斉藤容子(招き猫調剤薬局) 福岡市中央区舞鶴1-8-11

☎070・8372・6637 ℡092・406・4062

E-mail: kyusyukampo@gmail.com

●山本巖流第三医学研究会(第46回)

日時 11月30日(土) 午後6時～8時

会場 WEB配信

内容 特別講演1 山本巖流第三医学 ベーチェット病の症例、山

本巖先生 生誕百周年企画「名医・山本巖の漢方医学歴史解

説」(新井吉秀)、特別講演2 耳鼻科領域に於ける山本巖医

学的应用について(山方勇次)

問合せ

大杉製薬(株) ☎06・6629・9055、
小太郎漢方製薬(株) ☎072・675・6121

●柿田塾11月度定例会

「柿田塾定例会の再開は今のところ未定となっております。

詳しくは柿田塾ホームページをご参照下さい」

連絡先 おのころ治療院内柿田塾…兵庫県淡路市志筑1-1-38-6

☎0799・62・0990

(以上 敬称略)

注意…各会の参加要件・参加費用等は個々に異なりますので

必ず事前にご確認下さい。

令和6年度 神農祭・記念講演会

日時 11月23日(祝) 午後1時半～午後3時半

場所 ①祭 事…湯島聖堂内 神農廟前(お茶の水駅至近)

②講演会…湯島聖堂内 斯文会館講堂

内容 ①神農祭(午後1時半～2時半)

②記念講演会(午後2時半～3時半)

貝原益軒『大和本草』の漢方を読む

関東学院大学名誉教授 矢嶋 道文

③懇親会(午後4時～6時)

銀座アスターお茶の水賓館(会費未定)

事務局 公益財団法人斯文会…東京都文京区湯島1-4-25

湯島聖堂内 ☎03・3251・4606